

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表： 2024 年 2 月 15 日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」廿日市校

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4			個別で時間を分けているため、個室として使っています。
	②	職員の配置数は適切であるか	4			基準よりも多く配置しています。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		2	2	トイレや支援室の1つが2階にあり、階段が急なため、昇降の際には必ず職員が同行します。また、可能な限り1階で支援を行います。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	4			毎週会議を行っており、業務改善に努めています。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	3	1		新規校舎のため、今回が初めての実施ですが、改善に努めていきます。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4			公開いたします。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	1	1	今後行っていきます。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4			社内、外部問わず、研修に積極的に参加しています。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	4			都度、保護者の方の話を校舎内で共有を行い、作成をしています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4			その子に合わせたものを使用しています。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4			朝礼で利用児の様子を共有し、プログラムを立てています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4			その子の発達に応じてプログラムを立てるため、様々な活動を行っています。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	4			必要に応じて、保護者の方のニーズやお子様の状態に応じて行っていきます。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	4			毎月イベントを行い、小集団も行っています。また保護者や子どもに応じて、小集団を行っています。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	2	2		朝礼を行い、利用児の様子を共有しています。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	1	1	2	翌日の朝礼で職員全員が揃って行うようにしています。

	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4			支援後には必ず記入し、支援の改善につながっています。
	⑱	定期的モニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	4			児童発達管理責任者と指導員が話し、お子様の発達に合わせて見直しを行っています。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	4			一人一人に合わせて行っています。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4			児童発達管理責任者と担当指導員が参加しています。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	3	1		必要に応じて行っています。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	1	1	2	看護師不在のため、受入れを行っていません。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	2	2		4月に開所したため、年度末、開始時をまだ迎えていませんが、該当の児童がいれば行います。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	1	2	1	現在は該当児がいないため行っていませんが、該当の児童がいれば行います。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3		1	定期訪問を行い、助言をいただいております。今後も継続していきます。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	4			公民館でイベントを行い、地域の様々な子と関わることができました。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	4			相談員さんに誘っていただき、参加しています。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4			毎回支援の後、保護者の方との話す時間を設けています。その中で、情報共有を行ったり、相談があれば応じたりしています。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	2	1		希望や必要に応じて行っています。
保護者への説明責任等	⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4			契約時に行っています。
	㉑	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4			相談があった際には対応しています。必要であれば、事業所内で相談し回答することもあります。
	㉒	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		1	3	現在希望者がいないため行っていませんが、今後保護者同士が関わり機会も設けていきたいと考えております。

	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	3		1	苦情があった際には、速やかに対応させていただきます。
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	3		1	ブログや SNS で活動等を公開しています。今後も引き続き行っていきます。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	4			個人情報の記載されている書類は鍵のかかるロッカーに保管しています。また、SNS等に写真を使用する際には個人が特定されないよう細心の注意を払っております。
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4			一人一人に応じて対応していきます。
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	4			毎月一般の子ども参加できるイベントを行っています。
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4			マニュアルを作成し、玄関に設置しています。社内研修に参加し、マニュアルの確認を行っています。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4			毎月の防災訓練を行っています。お子様にも参加していただき訓練も実施しています。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4			定期的に虐待防止に向けた研修を行っています。また、風通しの良い職場を目指しています。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	4			契約時に説明を行い、保護者の方の理解や同意を得ています。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	2		2	現在該当児はいませんが、今後は必要に応じて適切な対応を取ります。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4			毎月 2 件/人挙げており、事故を未然に防げるよう、努めています。

保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

公表： 2024 年 2 月 15 日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」廿日市校

保護者等数（児童数）：8 名（9 名）回収数：4 件

割合：50 %

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見、ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	4			
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	4			
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	2	2		
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 ⁱ が作成されているか	4			
	⑤	活動プログラム ⁱⁱ が固定化しないよう工夫されているか	4			
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	3		
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	4			
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	4			
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	4			
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	1	3		
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4			
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	4			
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	4			
	⑭	個人情報に十分注意しているか	4			

非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	3	1		
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	3	1		
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	4			
	⑱	事業所の支援に満足しているか	3	1		

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。